キャラクター名: 虚木（うつろぎ）

プレイヤー名:

シンドローム	モルフェウス キュマイラ	ワークス	FHエージェントA	カヴァー	おそうじたんとう
オプショナル		年齢	わかんない	性別	男
覚醒	素体	衝動	破壊	初期侵食率	32 %
出自	資産家	経験	絶望	邂逅	欲望：保持

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	1			6
感覚	2		0			2
精神	0		1			1
社会	2		0			2

HP	33
行動値	5
(非装備時)	5
戦闘移動	10
全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報： FH	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	白兵	10r+5		14		装甲無視
	白兵	11r+5		16		装甲無視

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
エンブレム：スイーパー	
コネ：マスメディア	
応急手当キット	
カジュアル	
携帯電話	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
砂使い	P	N		
自分が逃がした複製体	P 好意	N 破壊		
古葉ヤシャ	P 慕情	N 破壊		
リーブラ	P 連帯感	N 猜疑心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト：モルフェウス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値-Lv（下限7）							
ギガンティックモード	1	3	メジャー	武器	範囲（選択）	対決	-	
効果：	EA82、組み合わせを範囲（選択）に変更。装備していた武器はすべて破壊される。							
インスタントボム	5	3	メジャー	至近	-	対決	-	
効果：	EA81、攻撃力+［Lv×2］装甲無視。武器の攻撃力は加算しない。							
飛礫	2	2	メジャー	20m	単体	対決	-	
効果：	EA60、組み合わせの射程を20mに変更。攻撃力は+4となり、装備している武器の攻撃力は加算できない。同エンゲージ不可。							
砂の加護	3	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	EA83、判定を行う直前に使用。ダイス+［Lv+1］							
砂塵の城壁	1	1d10	オート	視界	単体	自動	Dロイス	
効果 :LM82、対象にHPダメージが適用される直前に使用。そのダメージを0にする。エフェクト使用したメインプロセス終了時にあなたはHP-［10-Lv］する。								
急速分解	★	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果：	EA87、砂にかえる。							
鋭敏感覚	★	-	メジャー	-	-	自動	-	
効果：	EA63、聴覚、視力など感覚を一時的に強化。							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

一人称：僕　二人称：キミ　古葉ヤシャ：りーだ、やしゃちゃん
口調：おどおどしている。若干子供っぽい。

とある資産家の息子の複製体として生まれたが、調整ミスによって本来より年齢をとりすぎてしまい処分されかける。
殺されそうになった時に脱走を図るが、追っ手に捕まりそうになりとっさの判断で一人の複製体を逃し自分一人、追っ手と戦うが多勢に無勢。
もうだめだと思ったその時一人の少女に助けられる。いや彼女は、古葉ヤシャは助けたのではないだろう。ただ、戦って勝利したかったのだろう。
それでも確かにあの時自分を救ったのは彼女だった。そう思った。

その後彼女に着いて行ったが、彼女の戦いの後の後始末（掃除）を主に担当することになる。
死体などの処理は壊すことが得意な虚木にはぴったりの仕事だった。
自分の命を救い、今の居場所を作ってくれた古葉ヤシャに対しては感謝しており、それからずっと彼女のセルに所属している。（もしかしたらセルができる前から）破天荒で戦うのが大好きな彼女を守りたいと、そう思ったからだ。
そのため自分の欲望は保持。彼女が好き勝手出来るようにセルを守り、彼女自身も守ってあげたい。

その気持ちに偽りはない。しかし、その守りたいという気持ちはいつか自分が彼女のことを壊したいと思っているから。
そのことはいまだ虚木本人でさえ気づいていない。

基本1/2、上級、IC、EA、LM、PE、UG

PC2　FHエージェント"リーブラ"と知り合い